ベストセラー作家、マネーのエキスパートでもあるラジオパーソナリティー(毎週日曜日のAM 960『The Patriot』で おなじみ)、フィリス・サックス・ピルヴィニスとともに過ごす夜

不安から解放され、安心していられたら どんなにいいだろう…



"退職後の資金"、"老後の蓄えの安全性"、"投資の安全性"、そして"収入保証"に関する"90分間の情報提供ミーティング" ―"今日の経済・税制上の不確実性に対する現実的な答えなど最新のタイムリーな情報を得る一晩限りのチャンス!"

"あなたは、夕食付きの"カジュアルな「極めて重要な」 プレゼンテーション"に招待されています。

*イベント当日に発表される価値あるチャリティーに1 人当たりわずか10ドルの寄附一あなたにぴったりの催し

"反故にされた約束"

そして、なぜ金銭的保証や健康や豊かな生活に関して、 公的制度を当てにすべきではないのか"

多くの政治家は、一見、こんなふうに約束し そして、構築するには時間がかかります。法 一次のような予測が発表されました。連邦政| ケアの給付がなくなることはありません、と。 えられるのでしょうか。 でしかありません。

ているように見えます。何があっても、既に によって低所得者層にまで拡大された、巨額 原は、2014年までに、現在行なっている機 退職年齢に達した人に対する社会保障とメディ のメディケイド費用の増大に"今年"政府は耐 『能および現在サポートしている制度のうち、

法でメディケアから数百万ドルを削減する公シャやキプロスで起こっているようなドラス 一ベビーブーマー世代がちょうと退職を迎え 算は極めて高いでしょう。結局は、どこかのティックな削減が行われる可能性は、常にある頃一までには、"2つに1つ"を"中止しなけ 予算を削減して、やりくりしていくしかない ります。The National Center for Policy のです。合衆国全体の現在の医療制度を支え Analysis (仮訳:政策分析センター) は、コ 提供や退職後の保障は、全く当てに"できな るには、歳入が完全に不足しています。しか ロンビア大学で経済学の博士号を取得し、ス い"ことが明らかです。 し、これは、もっと大きな危険のほんの一部 タンフォード大学で教鞭をとるジョン・グッ ドマン博士が率いるもので

└ 10に1つ"は中止しなければならなくなるだ しかし、現実的は、オバマケアが何らかの方 政府レベルでは、状況は切迫しており、ギリ ろう。2020年には、"4つに1つ"、2030年 ―ベビーブーマー世代がちょうど退職を迎え ればならなくなるだろう"。政府による医療